東京大学　レアアース泥開発推進コンソーシアム

第5年度活動報告会

開催趣旨:

レアアースは最先端のハイテク製品や低環境負荷技術に必須の元素群であり、その安定的な確保は日本にとって極めて重要な課題です。日本の排他的経済水域である南鳥島周辺海域にレアアースを高濃度で含むレアアース泥が分布することが確認され、その開発に向けて期待が高まっています。

東京大学では、産学官のメンバーが連携してレアアース泥の開発技術を確立することで、レアアースの安定供給に貢献するとともに、レアアースの新たな需要開拓を通じて日本の産業を活性化することを目指します。

この目的のため、2014年11月に「レアアース泥開発推進コンソーシアム」を設立しました。本コンソーシアムでは、資源量探査や環境モニタリング、深海からの採泥および揚泥、選鉱・製錬、残泥処理、新素材などに係る技術を各部会において検討するとともに、それらの成果を踏まえたレアアース泥開発システムの全体最適解を検討しています。

今回の活動報告会では1年間の活動を報告するとともに日本発のレアアース泥開発の将来について説明いたします。

日程:2019年10月29日(火)　14:00～17:30

会場:東京大学　武田先端知ビル　武田ホール(5階)

※コンソーシアムメンバー、賛助会員の皆様は17:30より ホワイエにて懇談会を開催予定

参加定員:　200名
参 加 費:　無料
申込締切:　10月22日(火)
申込&問合せ先:　東京大学産学協創推進本部
HP: http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/activity/research/consortium/rare-conso/index.html
申込: https://forms.gle/sE6WAeL7WMaSaGYs8
武田ホール: https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html